

# 「ASEAN-SEAFDEC 2020年に向けた食料安全保障のための 持続的漁業会議」参加費（新規）

## 1 趣 旨

SEAFDEC（東南アジア地域漁業開発センター）は、1967年に東南アジア地域における漁業開発の促進に資することを目的に設立された国際機関であり、我が国及び全ASEAN10ヶ国が加盟している。SEAFDECはASEANとの共催により、今後10年間における東南アジア地域の持続的な水産業発展のための閣僚宣言の作成・合意を目的として、「ASEAN-SEAFDEC 2020年に向けた食料安全保障のための持続的漁業会議」を2011年6月にバンコクにおいて開催する。本会議の開催は、第31回AMAF（ASEAN農林大臣会合）、第9回AMAF+3高級事務官会合等でも支持されており、SEAFDEC加盟国政府には会議への参加が要請されている。

我が国は、SEAFDECが設立以来、東南アジア地域における水産資源の持続的利用を推進するため、その活動を主導し、支援してきた。本会議には政務三役を含む当省幹部の出席の下、積極的に参加し、ASEAN各国に対し国際資源管理の重要性等我が国の基本的立場に対する理解の促進及び水産資源の持続的利用に関する関係国の支持拡大を図る。

## 2 事業内容

- (1) 会議における発表資料の作成
- (2) 現地での発表機材等準備

## 3 事業実施主体

民間団体

## 4 事業実施期間

平成23年度

## 5 平成23年度概算決定額（前年度予算額）

4,228千円（0千円）

## 6 担当班及び内線番号

海外漁業協力第2班 内線6750

（担当課：水産庁国際課）